

第 11 期

自 2023 年 4 月 1 日
至 2024 年 3 月 31 日

事 業 報 告 書



一般財団法人 とちぎメディカルセンター

住所 栃木県栃木市境町 27 番 21 号

電話 0282 (20) 1281

目 次

I. 事業の概況	1
(1) 事業活動	1
(2) 施設別事業の展開と結果	7
II. 事業運営に関する事項	10
(1) 役員の状況	10
(2) 事業の経過	11
(3) 事業実績	14
III. 各施設の事業実績	16
(1) 外来患者数の状況	16
(2) 入院患者数の状況	16
(3) 健診・検診事業 実施状況	16
(4) 介護老人保健施設とちぎの郷 稼働状況	17
(5) 訪問看護ステーション 稼働状況	17
(6) 居宅介護支援事業所 稼働状況	17
(7) 施設の設置状況	18
(8) 職員の状況	20

～運営理念～

「心」の通う優れた医療を提供し、地域から信頼され愛されるメディカルセンターを目指します。

基本方針

1. 患者さん主体の安心・安全な質の高い医療、説明のよく行き届いた医療を提供します。
2. 治し、支える医療実現のために地域完結型医療体制を充実させ、地域包括ケアシステムの中核を担います。
3. 緊急性の高い疾患に対応できるよう救急医療体制の充実を図ります。
4. 質の高い医療を恒常的に提供できるよう健全経営を目指します。
5. 誇りを持って働ける職場環境を整備し、患者さんに最善のサービスができるよう努めます。
6. 恒常的な資質向上と次世代の育成を図るため教育プログラムを充実させます。

I. 事業の概況

(1) 事業活動

一般財団法人とちぎメディカルセンター（以下、「TMC」という。）の第11期目の2023年度は、森田理事長の経営方針のもと、TMC経営会議やTMC戦略会議等の各種会議体の効率的な運営に徹し、特に、新たに創設した事業所別幹部会議を活用し、山積する諸課題の迅速な方針決定と業務改善に努めた。

また、自治・獨協両医科大学等と緊密な連携を図りながら医師や看護師等の人材確保に努めるとともに、救急医療体制の整備や外来診療体制の見直し等を行った。

なお、新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」という。）の対応については、感染症法上の位置づけが5月8日以降インフルエンザ等と同じ5類へ変更されたものの、流行の終息には至らず、感染防止対策の継続を余儀なくされた。また、患者の受診控えの傾向も依然変わらず、加えて夏の第9波、冬の第10波の感染拡大時における職員の感染者数の増加により、医療スタッフの就業制限や診療制限を余儀なくされ、入院・外来患者数、病床稼働率等の経営指標は事業計画目標値を大きく下回ることとなった。

このため、目標の医業収益が確保できない一方で、公的支援措置が漸次縮小した結果、法人の経常収支は6期ぶりの大幅な赤字となった。

(基本方針に基づく主な実績)

1. 患者さん主体の安心・安全な質の高い医療、説明のよく行き届いた医療を提供します。

- ・診療体制の整備（医師の確保等）
診療実績に基づく外来診療体制の見直し 【しもつが】
常勤医師12名（前年度から2名増員 内1名兼務） 【とちのき】
- ・病院機能評価の受審 【しもつが】
- ・コロナTMC行動指針に基づくWマスク・就業制限等の継続実施
- ・ホームページ等広報活動の充実
- ・法人創立10周年記念式典・講演会の実施、市民公開講座等の充実

2. 治し、支える医療実現のために地域完結型医療体制を充実させ、地域包括ケアシステムの中核を担います。

- ・新型コロナ対応 感染症病床の確保 【しもつが】
(フェーズ1:22床、フェーズ2:24床)
- ・新興感染症への対応 【しもつが】
栃木県と感染症法に基づく医療措置協定を締結
(2024年3月1日付け、確保病床:20床)
- ・多職種研修等地域医療支援の実施 【しもつが】

- ・自治・獨協両医科大学、連携協力医等からの患者受入れ推進【とちのき】
一般・回復期リハ・地域包括ケア・緩和ケア・療養の各病棟運営強化
- ・病院退院後の在宅復帰支援 【介護老人保健施設とちぎの郷】
TMC 共同チームによる、しもつが・とちのき PFM 連携強化
- ・保健予防活動の推進 【総合健診センター等】
施設内健診、巡回健診、学校健診等の充実
- ・在宅復帰後等の療養生活支援 介護系施設との医療連携協定締結等
【訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所】

3. 緊急性の高い疾患に対応できるよう救急医療体制の充実を図ります。

【しもつが】

- ・断らない救急医療の取り組み
(救急搬送受入数 3,860 人、前年度比 10%増)
- ・救急連携体制の構築・栃木地区初期救急の在り方検討への参画

4. 質の高い医療を恒常的に提供できるよう健全経営を目指します。

- ・TMC 経営会議、TMC 戦略会議、事業所別幹部会議等の開催による経営改善事項への取り組み
- ・経営コンサルティングを活用した経営分析と対応案の検討
- ・節電を含む省エネルギー対策の継続実施
- ・医療機器等購入の法人本部管理による経費節減

5. 誇りを持って働ける職場環境を整備し、患者さんに最善のサービスができるよう努めます。

- ・医師の働き方改革
一般的水準である A 水準の維持、宿直・日直勤務許可の取得、タスクシフトの推進
- ・医療 DX への対応
医療情報システム更新に着手、マイナ保険証への対応等
- ・理事長直行便への職員意見を活用した職場環境改善実施
- ・ハラスメント防止対策の徹底
- ・パートナーシップ宣誓制度への対応

6. 恒常的な資質向上と次世代の育成を図るため教育プログラムを充実させます。

- ・看護職員の資質向上のための階層別研修やナーシングスキルの実施

【外来患者数の状況】

TMC しもつが外来患者数と年間紹介率

	患者数	1日当り	年間紹介率	外来診療収益 単位：百万円
'21	延 150,410 人	621.5人/日	70.4%	2,214
'22	延 152,128 人	626.0人/日 + 4.5人/日	78.3%	2,203 ▲ 11
'23	延 152,369 人	627.0人/日 + 1.0人/日	84.5%	2,363 + 160

※年間紹介率は、初診紹介患者数を基礎とする

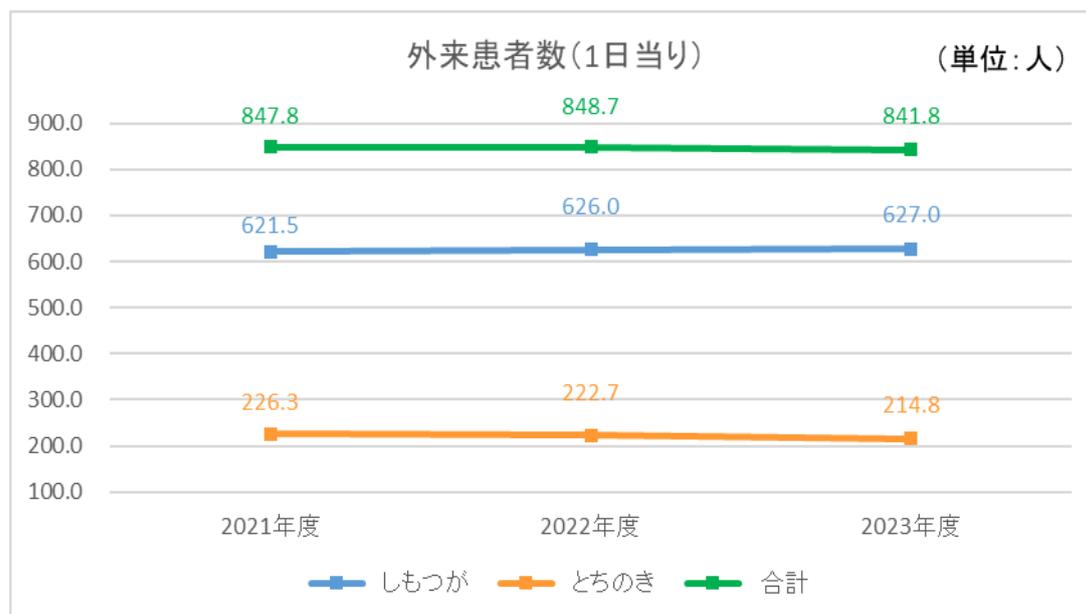
TMC とちのき外来患者数と年間紹介率

	患者数	1日当り	年間紹介率	外来診療収益 単位：百万円
'21	延 54,759 人	226.3人/日	26.5%	518
'22	延 54,106 人	222.7人/日 ▲ 3.6人/日	21.5%	533 + 15
'23	延 52,195 人	214.8人/日 ▲ 7.9人/日	24.3%	515 ▲ 18

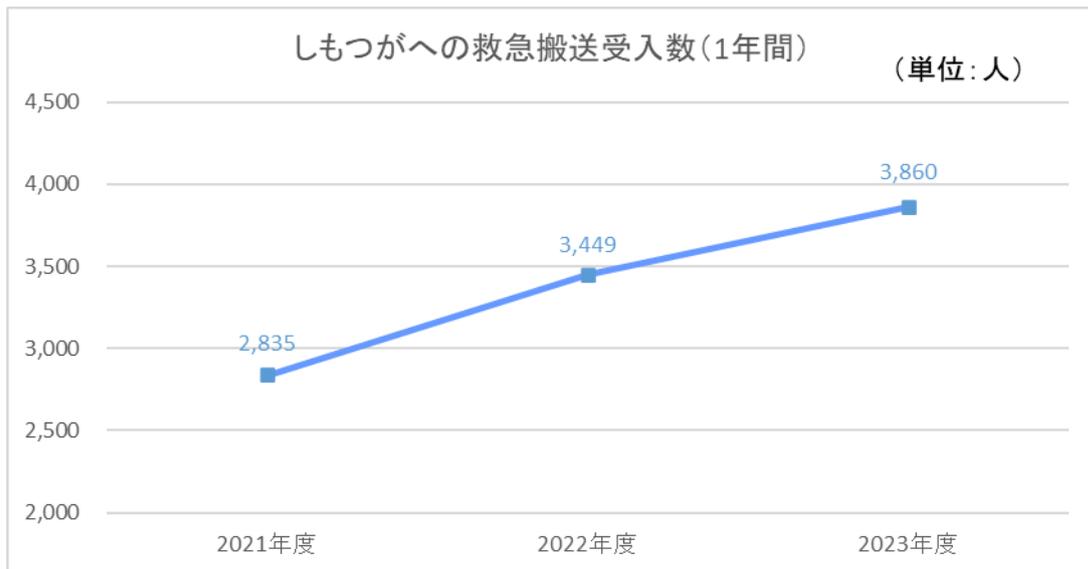
※年間紹介率は、初診紹介患者数を基礎とする

※2021年4月1日から土曜外来休診へ変更となり、週5日稼働へ

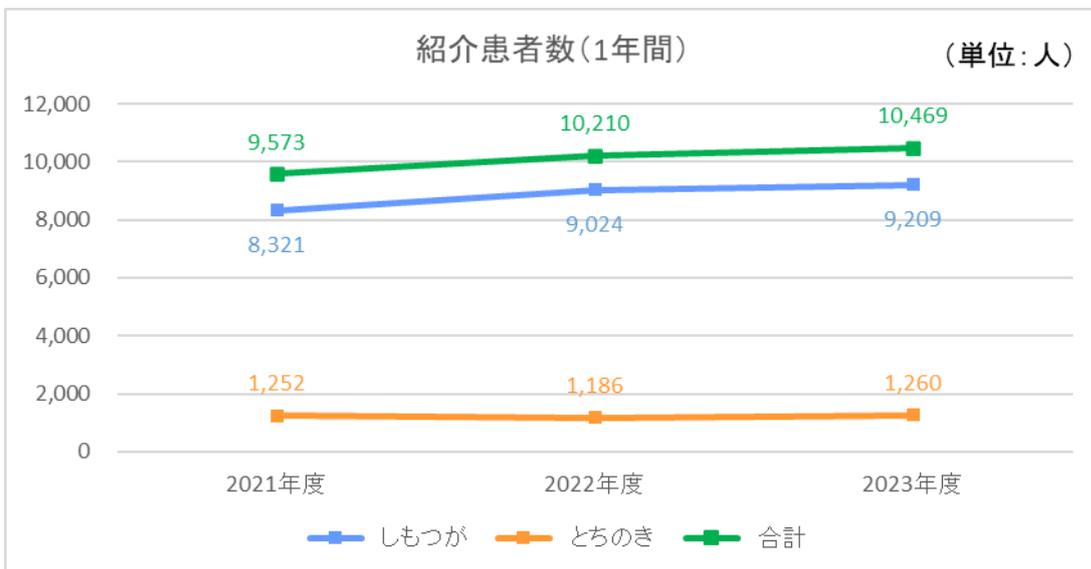
(グラフー1) 外来患者数の推移



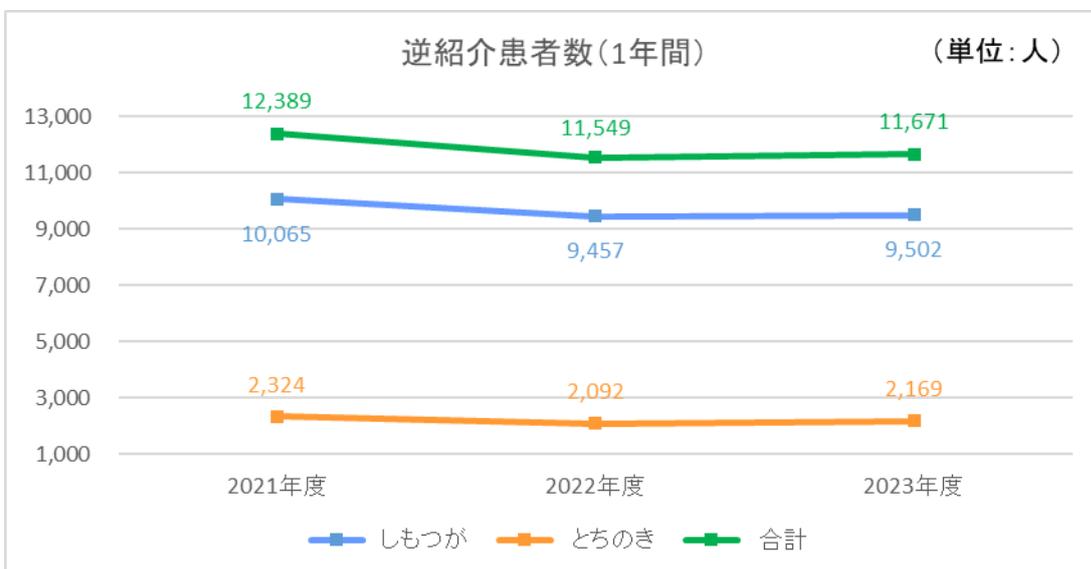
(グラフー2) 救急搬送受入数の推移



(グラフー3) 紹介患者数の推移



(グラフー4) 逆紹介患者数の推移



【入院患者数の状況】

TMC しもつが入院患者数と収益

	患者数	1日当り	入院診療収益 単位：百万円
'21	延 84,303 人	231.0人/日	4,576
'22	延 88,354 人	242.1人/日 +11.1人/日	4,929 + 353
'23	延 83,981 人	229.5人/日 ▲12.6人/日	4,769 ▲ 160

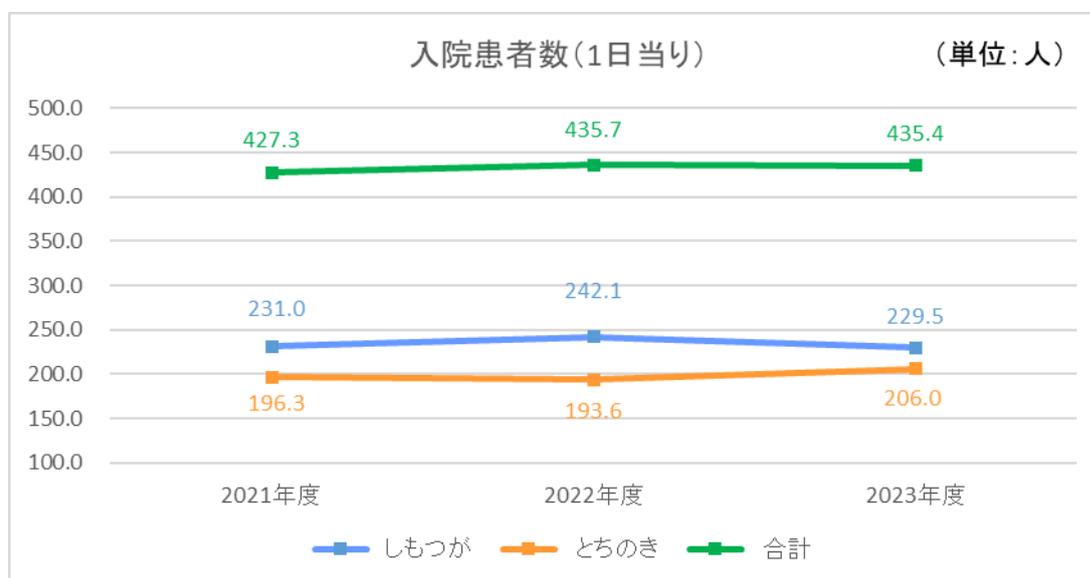
※入院診療収益は、給食・室料を除く

TMC とちのき入院患者数と収益

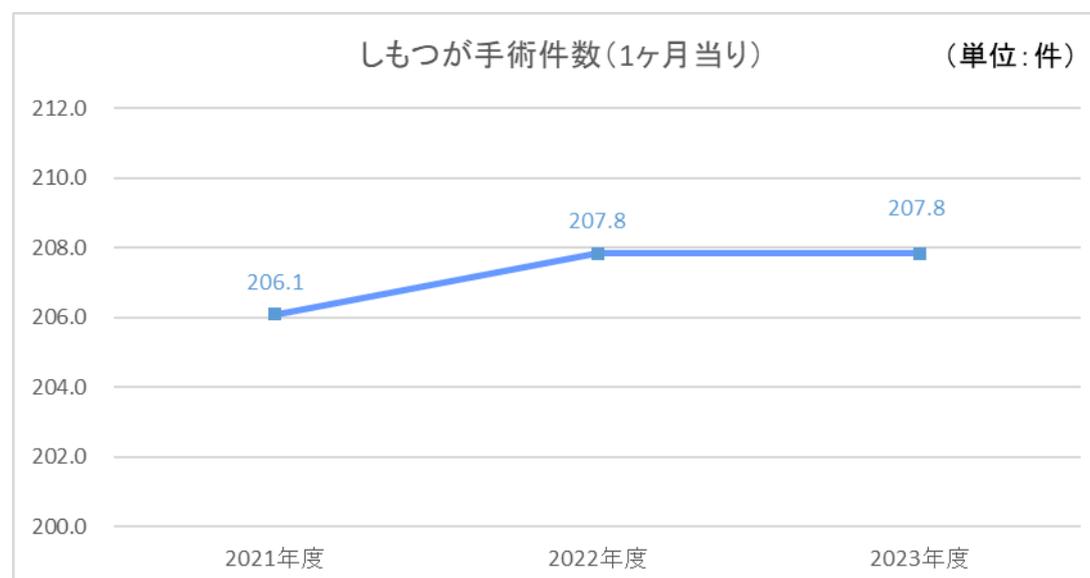
	患者数	1日当り	入院診療収益 単位：百万円
'21	延 71,650 人	196.3人/日	1,937
'22	延 70,674 人	193.6人/日 ▲ 2.7人/日	1,948 + 11
'23	延 75,379 人	206.0人/日 +12.3人/日	1,981 + 33

※入院診療収益は、給食・室料を除く

(グラフ-5) 1日当り入院患者数の推移

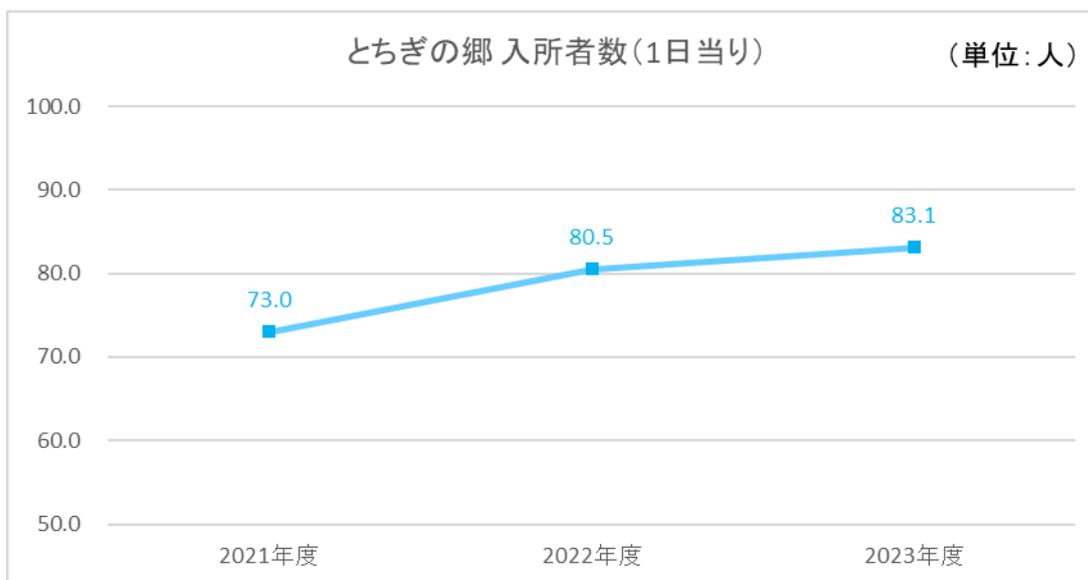


(グラフ-6) 手術件数の推移



【入所者数の状況】

(グラフー7) 老健とちぎの郷入所者数の推移



こうした状況下において、事業収益は112億円、受取補助金等8.5億円、医業外収益9千万円となり、合計で経常収益121.5億円を計上した。一方、事業費は123.9億円、管理費等3.6億円となり、合計で経常費用127.6億円(うち減価償却費9.4億円)を計上した。以上から当期経常増減額は▲6.1億円となり、6期ぶりに経常赤字に至った。

(2) 施設別事業の展開と結果

○TMCしもつが

2023年度の診療体制は、常勤医師51名、非常勤医師12.3名、臨床研修医5名（1年目2名、2年目3名）でスタートしたが、循環器内科の常勤医師が10月11日から体調不良により休職となったほか、年度途中での常勤医師の退職が相次ぎ、8月末には救急科、10月末には麻酔科、12月末には消化器内科と外科の常勤医師が各々1名欠員となった。

11月に循環器内科医1名、翌年の2月に消化器内科医1名を採用したが、1年を通じた診療は医師不足の中での体制を強いられることとなった。

2023年度も引き続き新型コロナへの対応に迫られる年となり、感染症法上の位置づけが5月8日から2類から5類に変更となったものの、夏季には第9波、冬季には第10波の感染拡大が到来する中、感染症病棟を確保し栃木県のフェーズに合わせた受入れを行った（病床確保の届出：フェーズ1→22床、フェーズ2→24床）。また、新興感染症発生・まん延時における医療提供体制を確保するため、2024年3月1日付けで栃木県と感染症法に基づく医療措置協定を締結し、確保病床数は20床とした。

診療体制が十分ではない中でも、新型コロナ患者の受け入れと一般診療の両立に努め、断らない救急医療を掲げて前年度を上回る救急搬送受け入れ（3,860人、前年度比+411人）となった。

こうした取り組みの結果、事業実績は、外来患者数延べ152,369人（1日当たり627人、前年度比+1人）、入院患者数延べ83,981人（1日当たり229.5人、前年度比▲12.6人）、病床稼働率74.7%（前年度比▲4.2%）となった。また、手術件数は2,494件（前年度比±0件）、救急患者数は延べ6,123人（前年度比+162人）となった。

新型コロナの流行が診療体制に大きな影響を及ぼすこととなり、医師の体調不良等による休診や看護師等医療スタッフの就業制限、2024年1月と2月の2度にわたる院内クラスターの発生に伴う入院制限等が行われた結果、事業計画に掲げた事業収益を上げることができず、公的支援措置の減少（前年度比▲623百万円）と相まって、当期経常増減額は、▲52百万円（前年度比▲984百万円）となった。（法人管理費含む当期経常増減額は、▲271百万円（前年度比▲974百万円）となった。）

○TMCとちのき

2023年度も、しもつがをはじめ自治・獨協両医科大学病院や連携協力医療機関との連携のもと、急性期一般病床、療養病床、回復期リハビリテーション病床、地域包括ケア病床、緩和ケア病床の各機能を合わせ持つ計250床の多機能型医療機関として稼働したが、全般にわたり外来・入院ともに新型コロナの流行の影響を受けた。

常勤医師数は10名の診療体制でスタートしたが、6月に内科医師1名を採用し、10月に腎臓内科医師1名が兼務発令により増員、それ以降、12名の診療体制を年度末まで維持できた。

その結果、外来患者数は、外来予約数の減少があり、延べ52,195人（1日当たり214.8人、前年度比▲7.9人）となったが、入院患者数は、在宅療養後方支援病院として登録施設数

の拡大、大学病院及び地域の医療機関との地域医療連携体制の強化の促進を行うなど、患者数の増加に向けた取り組みにより徐々に患者数が増加し、延べ75,379人（1日あたり206.0人、前年度比+12.3人）となった。

健診部門については、市中の感染者数の増加に伴い体調不良によるキャンセルや受診日の変更などが増加したが、2023年度は、年度途中より月曜日のドック枠を1枠増加し体調不良によるキャンセルの代替日（枠）を確保するなど受診者数増加策を講じたため、人間ドック利用者数は延べ3,266人（前年比+55人）となった。

以上の状況等から、当期経常増減額は▲158百万円（前年度比▲220百万円）となった。
（法人管理費含む当期経常増減額は▲243百万円（前年度比▲218百万円）となった。）

○総合保健医療支援センター

（介護老人保健施設とちぎの郷）

2023年度は、TMC内共同チームによる退院前の病棟ラウンドへの同行や、入所前後訪問指導など、PFM（ペイシェント・フロー・マネジメント）連携を軸とした入所者確保に取り組んだ。一方で、コロナ罹患者発生に備えた空床確保（10床）の体制を継続する中で、通所控えの傾向は依然として変わらず、また、近隣に介護系競合施設の新設も伴い、退所して特別養護老人ホームへ入所するケースも増加するなど、入所者数の確保の取り組みに苦慮した。

こうした中、関連施設へのPR活動の実施等が奏功し、第3四半期には利用者数も目標近くの89人まで到達したが、1月の施設内クラスター発生に伴い、入所制限を余儀なくされた結果、2月と3月には80人を割り込む状況となった。

その結果、2023年度の入所者総数は30,418人（前年度比+1,021人）、1日当たりの入所者数は83.1人（前年度比+2.6人）となった。

また、通所リハにおいては、セラピストの配置と手厚いリハビリ（個別リハ）の実施状況に対する評価が定着しつつあるものの、急な入院や体調不良を理由とした欠席も多く、通所リハ総数は3,925人（前年度比▲343人）、1日当たりの通所者数は13.4人（前年度比▲1.2人）となった。

以上の状況等から、当期経常増減額は▲14百万円（前年度比▲1百万円）となった。
（法人管理費含む当期経常増減額は▲29百万円（前年度比▲0.5百万円）となった。）

（総合健診センター）

2023年度は、保健予防活動（人間ドック・特定健診・保健指導）の強化を図るため、巡回健診は各事業所ごとの収益率を基に契約料金を見直すとともに院内健診への移行など採算性を重視した効率的な業務運営に努めた。受診者数14,451人（前年比▲210人）と微減となったが、契約料金等の見直しの影響により14百万円の増加となった。

院内健診は、一般健診から人間ドック・特定健診への推奨、オプション検査の追加など健診単価のアップを図った。受診者数は院内健診6,434人（前年度比+272人）、人間ドックは利用者数586人（前年度比+60人）とともに増加した。

学校健診は、生徒等の減少により受診者数は23,251人（前年度比▲1,098人）と減

少したが、健診単価のアップが図れたため、大きな減収とはならなかった。

以上の収益向上策を実施した結果、学校健診を含めた総利用者数は減少したものの、当期経常増減額は▲56百万円（前年度比▲11百万円）となった。（法人管理費含む当期経常増減額は▲64百万円（前年度比▲11百万円）となった。）

（訪問看護ステーション）

2023年度は、社会環境や家族構成の変化による介護系施設への入所希望の高まりと、それに呼応する在宅対応ニーズの減少といった影響等により、利用者数の確保が困難な状況であった。このため、利用者のニーズに合わせて、退院前（病院）のPFM連携を軸とした利用者確保の取り組みやターミナル期への展開を進めるとともに、地域医師やケアマネジャーとの連携をはじめ、利用者家族への在宅療養環境の改善に向けたアプローチなど利用者の確保に努めた。さらに、2月からは医療連携協定を締結した介護系施設への看護師派遣を行い、固定的な増収策の一つとしての新たな取り組みを開始した。

人員配置は、期中6月には1名の増員を行ったが、コロナ禍による利用者数減少及び経営資源（人員）の有効活用の視点から2月に1名を転出させたため、年度配置人員は9.4人（前年比+0.6人）となった。

こうしたことにより、利用者数・訪問件数とも前年度より更に減少し、利用者数1,427人（介護保険1,104人・医療保険323人）、総訪問件数6,651件（看護師6,311件・リハビリ340件）、1日当たり27.4件（前年度比▲1.7件）となった。

以上の状況等から、当期経常増減額は▲3百万円（前年度比▲11百万円）となった。

（居宅介護支援事業所）

2023年度は、利用者数の増加を目的に、とちぎの郷より1名の異動・増員（4月）により、事業所対応枠の拡大を図った。

その結果、居宅介護支援事業所の利用件数は1,414件（介護1,186件・予防228件、前年度比+111件）となった。相談件数は10,321件（前年度比+588件）、法人内連携件数1件1,284（前年度比+133件）となった。

以上の状況から、当期経常増減額は▲4百万円（前年度比▲2百万円）となった。

○法人本部

理事長の経営方針のもと、TMC経営会議やTMC戦略会議、部長会議、理事会、評議員会等各会議体の事務局機能を担うとともに、法人全体の総務・人事・施設管理、資金管理・予算・決算等の財務処理、広報活動、職員研修等を通して、適正な法人運営を支援した。

また、各事業所が新型コロナの影響を受ける中、事業所と地元医師会、行政、市民とのパイプ役を担った。

なお、取引金融機関や仕入業者との対外的な交渉を実施し、収益を確保するための価格交渉や、借入金返済時期前倒しによる金利負担軽減を図る等経費削減を実施した結果、当期経常増減額は▲328百万円（前年度比+13百万円）となった。（法人管理費を4事業所に振分けた。）

II. 事業運営に関する事項

(1) 役員状況

1) 役員数

(単位:人)

区分	就任	退任	当期末	定款に定める役員数
会長 (うち常勤)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	1名
理事 (うち常勤)	11 (9)	0 (0)	11 (9)	6名以上14名以内
監事 (うち常勤)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	1名以上2名以内
計	14	0	14	

2) 当期末現在の役員

区分			氏名	就任日	任期※	備考
役職名	常勤・非常勤	代表権の有無				
会長	常勤	無	麻生利正	2022年6月24日	2024年6月	
代表理事	常勤	有	森田辰男	2022年6月24日	2024年6月	理事長
代表理事	常勤	有	北澤正文	2022年6月24日	2024年6月	副理事長
理事	常勤	無	栗田昭治	2022年6月24日	2024年6月	専務理事
理事	常勤	無	近藤真寿	2022年6月24日	2024年6月	常務理事
理事	常勤	無	成田純一	2022年6月24日	2024年6月	業務執行理事
理事	常勤	無	村野俊一	2022年6月24日	2024年6月	
理事	常勤	無	中間季雄	2022年6月24日	2024年6月	
理事	非常勤	無	川島吉人	2022年6月24日	2024年6月	
理事	非常勤	無	増山昌章	2022年9月6日	2024年6月	
理事	常勤	無	松下正弘	2022年6月24日	2024年6月	
理事	常勤	無	堀源	2022年6月24日	2024年6月	3月31日付辞任
監事	非常勤	無	石川俊之	2021年6月24日	2025年6月	
監事	非常勤	無	藤田正人	2021年6月24日	2025年6月	

※理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

※監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

(2) 事業の経過

年	月	日	実施事項
‘23	4	3	入職式
		4	第1回医師会・TMC連絡調整会議
	5	12	第1回理事会（書面決議） 【議題】 ・2023年度第1回評議員会の開催に関する件 ・評議員候補者（補欠）の推薦に関する件 ・評議員選定委員会外部委員（補欠）の選任に関する件
	6	6	第2回医師会・TMC連絡調整会議
		21	第2回理事会 【議題】 ・2022年度事業報告書（案）及び決算報告書（案）について ・役員賠償責任保険の加入について ・組織運営・業務分掌規程の改正に伴う、その他規程の組織名称等の一部改正について ・就業規則の一部改正について ・慶弔見舞金規程の一部改正について ・ハラスメント防止等に関する規程の一部改正について 【報告】 ・福田特別顧問の叙勲受章について ・創立10周年記念式典・記念講演会の概要について ・電子カルテシステム更新作業の進捗状況について ・TMC連携ニュースの発行について ・評議員選定委員会の結果について ・TMC経営概要について ・一般財団法人とちぎメディカルセンター人事異動について
			30
	7	13	市民公開講座 【タイトル】 ・熱中症予防講座

‘23	9	2	リレー・フォー・ライフ 2023 とちぎ 参加	
		5	第3回医師会・TMC 連絡調整会議	
		11	第3回理事会（書面決議） 【議題】 ・TMC とちのき 歩行学習支援ロボット オルソボット一式の購入について ・TMC 総合健診センター マンモグラフィ装置一式の更新について	
		30	TMC 創立 10 周年記念式典・記念講演会開催 【記念式典】 ・栃木県知事・栃木市長をはじめ外部から 100 名近くのご来賓の方々にご出席いただき、創立 10 周年を迎えられたことを祝する式典を挙げる 【記念講演会】 ・とちぎメディカルセンター10年の歩みとこれからの展望 ・子宮頸がんは予防できますーワクチンと健診ー ・健康寿命のキーワードは人間ドック	
	10	13	第4回理事会（書面決議） 【議題】 ・給与規程の一部改正について（調理師・看護助手・補助者） ・TMC しもつが 内視鏡ビデオ光源システム一式の更新について 【報告】 ・総合保健医療支援センター 管理棟屋外階段補修工事について	
	11	7	第4回医師会・TMC 連絡調整会議	
	12	12	第5回理事会（書面決議） 【議題】 ・次期電子カルテシステム更新に係る入札について 【報告】 ・「医療法人陽気会」との「医療従事者派遣協定」及び「健康診断業務委託契約」について現契約の期間満了に伴い契約を解消することについて	
		27	第6回理事会 【議題】 ・次期電子カルテシステム更新業務の契約業者選定について 【報告】 ・TMC 経営概要について ・一般財団法人とちぎメディカルセンター人事異動について	
	‘24	1	20	市民公開講座 【タイトル】 ・外科医と学ぶ消化器がん講座

	31	<p>第 7 回理事会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食業務委託業者変更について ・ しもつが駐車場運営の内製化および機器販売業者の選定について ・ 2023 年度第 2 回評議員会の開催について
2	21	<p>第 8 回理事会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 富士通 Japan 株式会社との次期基幹システムの契約締結について
3	16	<p>市民公開講座</p> <p>【タイトル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 乳がんセミナー～早期発見から最近の治療まで
	21	<p>第 9 回理事会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024 年度事業計画（案）について ・ 就業規則及び医師就業規則の一部改正について ・ 給与規程（職種手当）の一部改正について ・ 給与規程（夜勤手当）の一部改正について ・ 医師給与規程の一部改正について ・ 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護老人保健施設とちぎの郷における診療所を廃止したことについて ・ TMC 経営概要及び今期見込みについて ・ 理事の辞任について
	26	<p>第 2 回評議員会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024 年度事業計画（案）について <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食業務委託業者変更について ・ 次期電子カルテシステム更新について ・ しもつが駐車場運営の内製化について ・ 医療法人陽気会との協定および契約解消について ・ 介護老人保健施設とちぎの郷における診療所を廃止したことについて ・ TMC 経営概況及び今期見込みについて ・ 理事の辞任について

(3) 事業実績

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	当年度	科目	当年度
I. 資産の部		II. 負債の部	
流動資産		流動負債	
現金・預金	543,330	買掛金	622,364
医業未収金	1,632,808	未払金	344,168
未収金	43,829	未払費用	113,150
医薬品	59,277	仮受金	315
前払費用	6,495	預り金	370
未収収益	851	従業員預り金	49,922
仮払金	1,489	短期借入金	0
立替金	2,093	1年内返済予定長期借入金	350,000
貸倒引当金	▲ 9,796	賞与引当金	385,620
流動資産合計	2,280,375	未払消費税等	7,528
		未払法人税等	165
		リース債務	250,254
		流動負債合計	2,123,855
固定資産		固定負債	
基本財産		長期借入金	4,780,658
基本財産特定預金	3,000	退職給付引当金	
基本財産合計	3,000	長期未払金	
特定資産	0	長期前受補助金	145
建物	4,811,282	リース債務	358,554
建物附属設備	2,216,933	固定負債合計	5,139,357
構築物	174,634	負債合計	7,263,212
医療用器械備品	59,724		
その他の器械備品	40,382		
車両運搬具	0		
ソフトウェア	1,647		
特定資産合計	7,304,602		
その他固定資産			
建物	378,715		
建物附属設備	99,047		
構築物	38,718		
医療用器械備品	34,864		
その他の器械備品	36,613		
車両運搬具	231		
土地	440,363		
建設仮勘定			
借地権	4,797		
ソフトウェア	4,139		
その他の無形固定資産	120		
有価証券	10		
役員従業員長期貸付金	25,660		
長期前払費用	43,130		
その他の固定資産	1,722		
前払年金費用	205,111		
長期未収金	9,163		
リース資産	608,490		
その他の固定資産合計	1,930,893		
固定資産合計	9,238,495		
資産合計	11,518,870		
		正味財産の部	
		III. 正味財産の部	
		指定正味財産	
		国庫補助金	10,139
		地方公共団体補助金	5,461,332
		民間補助金	0
		寄付金	3,000
		指定正味財産合計	5,474,471
		一般正味財産合計	▲ 1,218,813
		正味財産合計	4,255,658
		負債・正味財産合計	11,518,870

(注) 千円未満の端数を四捨五入しているため、合計が一致しないことがある。

正味財産増減計算書

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業収益		11,204,863
1 医業収益	10,561,403	
(1) 入院診療収益 (給食及び室料含む)	7,137,004	
(2) 外来診療収益	2,874,901	
(3) 保健予防活動収益	498,296	
(4) 受託検査・施設利用収益	7,003	
(5) その他の医業収益	62,022	
(6) 保険査定増減	▲17,824	
2 老健施設運営収益	515,837	
3 訪問看護収益	66,732	
4 老人福祉事業収益	34,174	
5 その他の事業収益	26,717	
II 受取補助金等		850,754
内 受取補助金等振替額	425,900	
III 受取寄付金		8,000
IV 医業外収益		85,434
経常収益計		12,149,051
V 事業費		12,391,186
1 材料費	2,293,100	
2 給与費	6,580,203	
3 委託費	1,312,751	
4 設備関係費	1,564,586	
内 減価償却費 A	909,011	
5 研究研修費	24,070	
6 経費	556,393	
7 その他の事業費	60,083	
VI 管理費		360,546
内 減価償却費 B	35,433	
(減価償却費 A+B合計)	(944,444)	
内 支払利息	75,974	
VII その他の経常費用		11,318
経常費用計		12,763,049
当期経常増減額		▲613,998
VIII 経常外収益		80
IX 経常外費用		8
税引前一般正味財産増減額		▲613,927
X 法人税、住民税及び事業税		165
当期一般正味財産増減額		▲614,092

(注) 千円未満の端数を四捨五入しているため、合計が一致しないことがある。

Ⅲ. 各施設の事業実績

(1) 外来患者数の状況

(単位：人)

外 来	しもつが (外来243日)		とちのき (外来243日)		とちぎメディカル センター診療所 (外来243日)		合 計	
	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比
合 計	152,369	+ 241	52,195	▲1,911	86	+ 41.0	204,650	▲1,629
1日平均	627.0	+ 1.0	214.8	▲7.9	0.4	+ 0.2	842.2	▲6.7

※とちのきについては、2021年4月1日から土曜外来休診へ変更となり、週5日稼働へ

(2) 入院患者数の状況

(単位：人)

入 院	しもつが (307床)		とちのき (250床)		合 計		
	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比	
病棟機能別患者数							
一 般	67,489	▲5,907	8,593	+ 1,744	76,082	▲4,163	
しもつが：263床 とちのき：42床	70.1%	▲6.3%	55.9%	+ 11.2%	68.2%	▲3.9%	
地域包括ケア	16,492	+ 1,534	10,280	+ 302	26,772	+ 1,836	
しもつが：44床 とちのき：36床	102.4%	+ 9.3%	78.0%	+ 2.1%	91.4%	+ 6.0%	
回復期リハビリ とちのき：36床	—	—	11,550	+ 267	11,550	+ 267	
			87.7%	+ 1.8%	87.7%	+ 1.8%	
療 養 とちのき：122床	—	—	41,082	+ 2,319	41,082	+ 2,319	
			92.0%	+ 5.0%	92.0%	+ 5.0%	
緩和ケア とちのき：14床	—	—	3,874	+ 73	3,874	+ 73	
			75.6%	+ 1.2%	75.6%	+ 1.2%	
感 染 症	—	—	—	—	—	—	
合 計	延患者数	83,981	▲4,373	75,379	+ 4,705	159,360	+ 332
	1日平均	229.5	▲12.6	206.0	+ 12.3	435.4	▲0.3
	稼働率	74.7%	▲4.2%	82.4%	+ 5.0%	78.2%	▲0.1%

%は病床稼働率

(3) 健診・検診事業 実施状況

(単位：人)

	人間ドック	健診・検診	備考
とちのき	3,266	2,513	
前年度比	+55	▲222	
総合健診センター	586	45,263	(事業所健診14,555、学校健診23,251、 一般結核・予防接種等 1,127、生活習慣 病健診6,330)
前年度比	+ 60	▲1,010	

(4) 介護老人保健施設とちぎの郷 稼働状況

(単位：人)

	年間利用者数 (稼働日数366日)	1日当利用者数
入所合計	30,418	83.1
前年度比	+1,021	+2.6
内 長期入所	29,865	81.6
前年度比	+2,014	+5.3
内 短期入所	553	1.5
前年度比	▲993	▲2.7
通所(293日)	3,925	13.4
前年度比	▲343	▲1.2

(入所定員：100人，通所定員：20人)

(5) 訪問看護ステーション 稼働状況

(単位：人)

	年間利用者数 (稼働日数243日)	1日当利用者数
延訪問件数合計	6,651	27.4
前年度比	▲317	▲1.7
内 介護保険	4,896	20.1
前年度比	▲356	▲1.7
内 医療保険	1,755	7.2
前年度比	+39	+0.1

(6) 居宅介護支援事業所 稼働状況

(単位：件)

	年間相談件数 (稼働日数243日)	1日当相談件数
相談件数合計	10,321	42.5
前年度比	+588	+2.4
内 対面	2,126	8.7
前年度比	+30	+0.1
内 文書・電話	8,195	33.7
前年度比	+558	+2.3

(7) 施設の設置状況

(職員配置数は単位：人)

施設名		しもつが		とちのき		とちぎの郷		総合健診センター	
許可・稼働病床等	一般 (地域包括ケア)	301床	257床	128床	42床	—		—	
	(回復リハ)		44床		36床	—		—	
	(緩和ケア)	—	36床		—		—		
	療養	—	14床		—		—		
	感染症	6床		122床		—		—	
	計	307床		250床		—		—	
	老健施設	—		—		100床		—	
職員配置数		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
	医師	49.0	14.3	11.0	5.3	2.0		2.0	0.1
	保健師		0.6	2.0					
	看護師	240.0	23.2	114.0	7.5	10.0		4.0	3.3
	准看護師	13.0	4.2	22.0	1.0	4.0	1.3		0.3
	薬剤師	15.0	0.5	4.7		0.3			
	臨床検査技師	27.0	3.0	13.0				5.0	0.7
	放射線技師	18.0	0.7	8.0				2.0	
	管理栄養士	7.0		6.0		1.0			0.8
	理学療法士	19.0	0.1	26.0		6.0			
	作業療法士	9.0		10.0		2.0			
	言語聴覚士	5.0		6.0		1.0			
	視能訓練士	2.0	0.4						
	臨床工学技士	6.0		5.0					
	社会福祉士	5.0		2.0		1.0	0.7		
	精神保健福祉士			1.0					
	公認心理師	1.0			0.3				
	臨床心理士								
	介護福祉士			15.0	1.4	29.0			
	保育士	5.0		5.0					
	一般事務員	23.0		22.0	0.4	1.0		20.0	0.7
	医事事務員	10.0	0.4	12.0	0.9	3.0			
	薬局事務員								
	診療情報管理士	8.0		2.0					
	クラーク	11.0	0.7	6.0					
	医師事務作業補助者	18.0		10.0					
	薬局助手	4.0	0.7	1.0	0.8				
	放射線助手	2.0		1.0	0.6				
	検査助手	3.0	1.2						
	リハビリ助手	1.0		2.0					
施設管理員			2.0				2.0		
電気技師									
看護補助	3.0	1.8	1.0	1.1		0.5			
看護助手	10.0	4.2	11.0	1.5	4.0				
運転手	2.0				1.0	0.7	1.0		
その他の労務員	1.0	0.7	3.0						
計	517.0	56.7	323.7	20.8	65.3	3.2	36.0	5.9	
基準許可	入院基本料	一般	急性期一般入院料 1	急性期一般入院料 5	—		—		
		地域包括ケア	入院料 2	入院料 2	—		—		
		回復リハ	—	入院料 3	—		—		
		緩和ケア	—	○	—		—		
	療養	—	療養病棟入院料 1	—		—			
各種指定	救急告示病院	○		○		—		—	
	臨床研修病院	○ (基幹・協力)		—		—		—	
	地域医療支援病院	○		—		—		—	
	日本医療機能評価	—		○		—		—	
	紹介受診重点医療機関	○		—		—		—	

施設名		訪問看護ステーション		居宅介護支援事業所		本部		合計		
許可・稼働病床等	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	
	(地域包括ケア)	—	—	—	—	—	—	—	—	
	(回復リハ)	—	—	—	—	—	—	—	—	
	(緩和ケア)	—	—	—	—	—	—	—	—	
	療養	—	—	—	—	—	—	—	—	
	感染症	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	
	老健施設	—	—	—	—	—	—	—	—	
職員配置数		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
	医師							64.0	19.7	
	保健師							2.0	0.6	
	看護師	7.0	1.3	1.0	0.4	1.0		377.0	35.7	
	准看護師	1.0						40.0	6.8	
	薬剤師							20.0	0.5	
	臨床検査技師							45.0	3.7	
	放射線技師							28.0	0.7	
	管理栄養士							14.0	0.8	
	理学療法士							51.0	0.1	
	作業療法士							21.0		
	言語聴覚士							12.0		
	視能訓練士							2.0	0.4	
	臨床工学技士							11.0		
	社会福祉士			1.0				9.0	0.7	
	精神保健福祉士							1.0		
	公認心理師							1.0	0.3	
	臨床心理士									
	介護福祉士			1.0				45.0	1.4	
	保育士							10.0		
	一般事務員	2.0					16.0	0.9	84.0	2.0
	医事事務員								25.0	1.3
	薬局事務員									
	診療情報管理士								10.0	
	クラーク								17.0	0.7
	医師事務作業補助者								28.0	
	薬局助手								5.0	1.5
	放射線助手								3.0	0.6
	検査助手								3.0	1.2
	リハビリ助手								3.0	
施設管理員								4.0		
電気技師										
看護補助								4.0	3.4	
看護助手								25.0	5.7	
運転手								4.0	0.7	
その他の労務員								4.0	0.7	
	計	10.0	1.3	3.0	0.4	17.0	0.9	972.0	89.2	
基準許可	入院基本料	一般	—	—	—	—	—	—	—	
		地域包括ケア	—	—	—	—	—	—	—	
		回復リハ	—	—	—	—	—	—	—	
		緩和ケア	—	—	—	—	—	—	—	
		療養	—	—	—	—	—	—	—	
各種指定	救急告示病院	—	—	—	—	—	—	—	—	
	臨床研修病院	—	—	—	—	—	—	—	—	
	地域医療支援病院	—	—	—	—	—	—	—	—	
	日本医療機能評価	—	—	—	—	—	—	—	—	
	紹介受診重点医療機関	—	—	—	—	—	—	—	—	

(注) 非常勤は常勤換算数にて表示

【非常勤職員1人当たりの常勤換算計算方法】＝【非常勤職員の勤務時間】÷【常勤職員が勤務すべき時間】

(8) 職員の状況

(単位：人)

職 種		期 首		期 末	
		常勤	非常勤	常勤	非常勤
医 師		65.0	17.9	64.0	19.7
看護職員	保 健 師	2.0	0.4	2.0	0.6
	助 産 師	0.0	0.0	0.0	0.0
	看 護 師	386.0	36.7	377.0	35.7
	准 看 護 師	42.0	7.0	40.0	6.8
	小 計	430.0	44.1	419.0	43.1
医療技術員	薬 剤 師	19.0	1.4	20.0	0.5
	臨 床 検 査 技 師	47.0	4.1	45.0	3.7
	放 射 線 技 師	30.0	0.7	28.0	0.7
	管 理 栄 養 士	13.0	0.9	14.0	0.8
	理 学 療 法 士	54.0	0.1	51.0	0.1
	作 業 療 法 士	20.0	0.0	21.0	0.0
	言 語 聴 覚 士	14.0	0.0	12.0	0.0
	視 能 訓 練 士	2.0	0.6	2.0	0.4
	臨 床 工 学 技 士	11.0	0.0	11.0	0.0
	社 会 福 祉 士	9.0	0.7	9.0	0.7
	精 神 保 健 福 祉 士	1.0	0.0	1.0	0.0
	公 認 心 理 師	1.0	0.0	1.0	0.0
	臨 床 心 理 士	0.0	0.3	0.0	0.3
	介 護 福 祉 士	43.0	1.9	45.0	1.4
	保 育 士	10.0	0.0	10.0	0.0
小 計	274.0	10.7	270.0	8.6	
事務員	一 般 事 務 員	83.0	2.1	84.0	2.0
	医 事 事 務 員	26.0	0.9	25.0	1.3
	薬 局 事 務 員	0.0	0.0	0.0	0.0
	診 療 情 報 管 理 士	11.0	0.0	10.0	0.0
	ク ラ ー ク	16.0	0.7	17.0	0.7
	医 師 事 務 作 業 補 助 者	31.0	0.0	28.0	0.0
	小 計	167.0	3.7	164.0	4.0
その他の職員	薬 局 助 手	4.0	1.5	5.0	1.5
	放 射 線 助 手	3.0	0.0	3.0	0.6
	検 査 助 手	3.0	1.2	3.0	1.2
	リ ハ ビ リ 助 手	3.0	0.0	3.0	0.0
	施 設 管 理 員	4.0	0.0	4.0	0.0
	電 気 技 師	0.0	0.0	0.0	0.0
	看 護 補 助	4.0	4.4	4.0	3.4
	看 護 助 手	23.0	5.3	25.0	5.7
	運 転 手	3.0	0.8	4.0	0.7
	そ の 他 の 労 務 員	3.0	0.7	4.0	0.7
	小 計	50.0	13.9	55.0	13.8
計	986.0	90.3	972.0	89.2	

(注) 非常勤は常勤換算数にて表示

【非常勤職員1人当たりの常勤換算計算方法】＝【非常勤職員の勤務時間】÷【常勤職員が勤務すべき時間】